

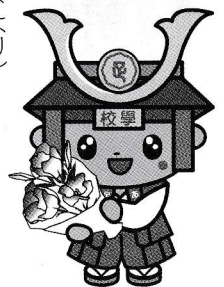
おもいやり

2017年12月 Vol.2

足利市人権推進広報紙 第2号
発行 平成29年12月 1日
足利市総務部人権・男女共同参画課
電話：0284-70-8600
ファックス：0284-73-8066
E-mail：jinken@city.ashikaga.lg.jp

きれいな花を
いっぱい咲かせよう！

人権の花運動



「人権の花を育てた感想（児童アンケートより）」

●花のお世話をたくさんすればするほど、きれいに咲いてくれるからうれしかったです。

●「人権の花」として育てた花は、命の大切さを知って育てたものだったので、今まで育てた植物の中で一番心をこめて育てられたと思います。虫がついてしまったとき、自分も虫が苦手だけど、花のために取ったことがあり、少し強くなれたときもありました。特に、つぼみだった花が咲いたときは、うれしかったです。動かないけど、生き物として世話をしたので、物や人、他の動物を大切にすることが強くなったと思います。

今年度は、青葉小学校、桜小学校、北郷小学校、坂西北小学校の4校に5月から6月にかけて、同協議会から花が贈られました。

各学校では、贈呈式が行われ、全校児童と教職員が見守る中、人権擁護委員から代表児童たちへ花が手渡されました。

児童からのお礼の言葉の後は、代表の人権擁護委員から「人権の花を通して思いやりや優しい心を育てほしい」「思いやりを持った立派な大人になってほしい」などの話がありました。

贈呈された人権の花は、児童らによつて校内の花壇やプランターに植えられ、みんなで協力して水やりなどをを行い、元気できれいな花をたくさん咲かせてくれます。



●みんなで花に水をあげたり、草むしりをするのは楽しいと思つた。花に水をあげたりしないとすぐに枯れてしまうので、水をあげたりするのは大切だと思つた。

●今回自分で人権の花を植えて、とても楽しかったです。一回枯れてしまったけど、枯れてしまった花からたくさん種が出てきて、また植えたら出てきて、とてもうれしかったです。また植えたいです。

「足利市には日本遺産・足利学校があります。そして学校には論語があり、今、小学生たちも論語の素読をしています。その論語の中に「恕」*の言葉があります。足利市民は互いに認め合い、思いやり、住み良い、明るい街にしていきたい」との思いから名づけられました。

*「恕」…「思いやり」のこと。

「子貢問いて曰わく、一言にして以て終身之れを行うべき者有りや、と。
子曰わく、其れ恕か。己の欲せざると所、人に施すこと勿かれ、と。」

(書き下し文：足利市教育委員会編集・発行「論語抄」から)

題字の
「おもいやり」
とは